



第3回 佐久穂町

in 茂来館

# 議会報告会

2024.5.6<sub>mon</sub> 13:30より

# 共有と共感



## 佐久穂町議会議長あいさつ

本日は大変お忙しい中、議会報告会に御参加をいただきまして、まことにありがとうございます。

この報告会の目的は、佐久穂町議会基本条例に基づいて町民の皆さまに、日頃の議会の活動や予算等の審議状況をより深く知っていただくと共に、ご意見やご提言を直接伺い、議会審議への活用や議会運営の改善を図り、町民に開かれた議会をめざすために実施するものでございます。

前半は、それぞれの委員長が予算や施策の報告をおこないます。後半は、テーマ「佐久穂町の防災」、「佐久穂町の健康」について、それぞれ専門家をパネリストとして招き、パネルディスカッションを行います。

今回、佐久穂町議会報告会といたしましては3回目となります。より良い報告会にしたいと存じますので、御来場の皆様にも御協力をいただきますようお願い申し上げます。議会の活動に興味を持って頂くと共に、議会を身近に感じて頂き、議会についてのご理解を深めていただければ幸いです。



佐久穂町議会 議長 石井 正行

# 13:00 ウェルカムコンサート

## 佐久穂小学校 金管クラブ 演奏

新4年生を加え、新しいメンバーでクラブ活動が始まったばかりですが、ぜひ町民の皆さんに子どもたちの演奏を聴いていただきたいと思  
います。子どもたちの思いのこもった演奏をお聴きください。

かえるのがっしょう 佐久穂小学校校歌 学園天国 ほか



# 13:30 開会・委員会報告

- |               |                          |        |
|---------------|--------------------------|--------|
| 【総務文教常任委員会報告】 | 総務文教常任委員長                | 高見澤 敏幸 |
| 【経済福祉常任委員会報告】 | 経済福祉常任委員長                | 佐々木 信幸 |
| 【議会改革特別委員会報告】 | 議会改革特別委員長                | 出浦 修身  |
| 【その他特別委員会報告】  | 議会活性化特別委員長<br>道の駅事業特別委員長 | 須田 芳明  |



# 14:30 リラックスタイム

佐久穂町地域いきいき健康クラブのみなさんによる健康体操を一緒にどうぞ。ポタンナイナイズの楽曲『佐久穂物語』に合わせて、体を動かしましょう。



# 14:40 パネルディスカッション

佐久穂町議会議員と専門家によるパネルディスカッションを行います。テーマは【佐久穂町の防災】と【佐久穂町の健康】です。一緒に佐久穂町にある課題を共有し、理解を深めましょう。

### 【テーマ】佐久穂町の防災

【専門家パネリスト】

北部消防署 署長

たかせ かずひろ

高瀬 和広 氏



【議員パネリスト】

高見澤敏幸・高見澤利博

高橋康徳・高見澤春野

### 【テーマ】佐久穂町の健康

【専門家パネリスト】

健康福祉広域支援協会代表理事

なかむら たかし

中村 崇 氏



【議員パネリスト】

岡部尚樹・須田芳明

竹内達朗・佐々木信幸・出浦修身・小宮山雅則

# 15:50 閉会

## 【令和6年度一般会計予算の総額】

**歳入・歳出 84億2500万円** 財源の内訳は自主財源(住民税などの税金や繰越金、財産収入など)22億515万円(26.2%)、依存財源(国や県からの交付金や町としての借り入れる町債など)62億1985万円(73.8%)です。

### 【総務課】

**無線広報一般経費 2059万円** 防災行政無線戸別受信機を150台購入します。

**財産管理一般経費 1億2674万円** 売却された旧八千穂中学校体育館を引き渡すために隣接する技術科室棟の解体工事を行います。/旧八千穂中学校体育館北側の歩道に落雪防止ガードを設置します。/町産材の利用促進のため補助金を準備します。

**庁用自動車維持管理事業 1852万円** 町長車を購入からリース契約に変更し経費の削減を図ります。/軽箱バン1台・軽トラック2台の計3台を更新します。

**街灯管理経費 3747万円(約2300基)** 電球等消耗品購入代金 約527万円、修理費用約1929万円、工事費(新設・移設、消灯済街灯撤去など)約370万円、電気料約772万円などを予定します。

**JR駅管理経費 1272万円** 八千穂駅のトイレ改修工事を行います。

**常備消防費 1億3895万円** 広域連合負担金、長野県消防防災航空隊負担金などとなります。

**非常備消防等一般経費 1億1010万円** 上新田地区の防火水槽の移転工事などを行います。/消防団活動事業補助金を準備します。

**災害対策一般経費 985万円** 道の駅に災害用備蓄品を配置します。地域防災計画の修正を行います。

## 【総合政策課】

**企画財政一般経費 9158万円** 「第3期佐久穂町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定業務」「温暖化対策実施計画(区域施策編)策定支援業務」「森と人づくりによる魅力ある地域づくり業務」を委託します。／げんでる号を1台更新します。

**ふるさと納税事業 4337万円** 寄付金受領証明書BPOサービスを導入します。／ふるさと納税の教育支援分の交付金として293万円を交付します。交付先は佐久穂小中学校、ちいろばの杜、大日向小学校です。

**集落支援事業 425万円** 集落の話の聴き手事業などを継続します。

## 【住民税務課】

令和6年度徴税歳入見込み 10億445万円(対前年度2.4%減)

**賦課徴収一般経費 4035万円** 定額減税対応に伴うシステム改修を行います。／eLTAX 端末パソコンを購入します。／地図情報システムのクラウド化のために、既設データシステムを移行します。／航空写真を撮影します。

**戸籍住民基本台帳一般経費 3763万円** 戸籍システム(読み仮名対応・フリガナ名通知出力機能など)を改修します。

**塵芥処理事業 1億3881万円** ごみ処理関連委託料として1億2996万円を予定します。

## 【こども課】

**児童福祉一般経費 1億7433万円** 児童手当が増額になりました。／第3期こども・子育て支援計画、こども計画を策定します。

**放課後児童健全育成事業 2903万円** こどもセンターの照明をLED化します。／温風暖房機を更新します。

**こどもセンター運営事業 2229万円** 運営委託先を(株)クオリスに変更します。

**学校施設管理一般経費 417万円** 小中学校のエアコンの清掃を3年間かけて実施します。

**小学校教育振興一般経費 3134万円** 給食費の無償化を継続します。

**中学校教育振興一般経費 5207万円** 給食費の無償化を継続します。／外国人英語講師の派遣を依頼します。

## 【生涯学習課】

**公園管理事業 4634万円** 元気になる公園テニスコートの人工芝を張り替えます。／元気になる公園バーベキュー炉の改修を行います。

**社会教育活動事業 2074万円** 茂来館の開館20周年イベントを開催します。

**生涯学習館管理事業 8332万円** 茂来館の中央管理システムを改修します。／茂来館の給水設備を改修します。／茂来館トイレのウォシュレット化工事を行います。

**文化財保護事業 2280万円** ふるさと遺産収蔵館(おかたん)のトイレを改修します。

**体育施設管理事業 3915万円** 海瀬グラウンドのマウンド修繕工事を行います。／海瀬グラウンドのベンチを改修します。

## 経済福祉常任委員会報告 資料

### 【建設課】

**住宅地造成事業特別会計予算 2,553 万円** 雁明、城山の分譲地購入に補助金。100 万円を 300 万円に。

**アスベスト飛散防止対策対策事業補助金 800 万円** 民間が行うアスベスト除去事業への補助制度の新設。民間施設でも多数が利用する建物が対象（上限 800 万円）。

**農業用水路のパイプライン化 1億 373 万円** 継続事業として、海瀬開田用水、大日向水路のパイプライン化、八千穂農水長寿命化を、新規事業として、大岳水路のパイプライン化に着手します。

**問：令和 5 年度、高野町用水路工事が着工できなかった理由は** 答：1584 万円を令和 6 年度に繰越。利用者の合意が得られず、進みませんでした。

**問：道の駅事業令和 5 年、6 年の予算総額は** 答：令和 5 年度 18 億 4500 万円、令和 6 年度 9 億 4200 万円、合計 27 億 8700 万円。予算段階でも町民の理解を得られるように周知してほしい。

**問：繰越事業が多くなっているが、今後の見通しは** 答：地権者の高齢化や、町外在住などで交渉が難航しました。

### 【産業振興課】

**果樹の新規圃場整備事業 462 万円** 果樹栽培地域おこし協力隊員の就農支援のため圃場を用意する。空いている農地を借りて苗木を植え圃場整備をします。リンゴ 20a・プルーン 30aを予定しています。

**農地利用地域計画で地域ごとに話し合いを進める 133 万円** 集落支援員 1 名募集(週 3 日程度)。農地利用地域計画推進のコーディネーター、果樹農業の経営指導などを担います。

**カーボンオフセット森の里親事業 160 万円** 森の里親推進事業苗木代。セイコーウオッチと共に進める八千穂高原の白樺植林事業です。この事業で得られる Co<sub>2</sub>削減効果により、企業が排出する Co<sub>2</sub>を相殺できます。

**土づくりセンターでの堆肥の実証実験** 良質な堆肥が作れるように、トウモロコシ等の圃場を使って効果を実験していきます。

**パイプハウスの雪害補助金 250 万円** 事前に大雪警報が出ていたので、補助金交付には事前の対策・出荷販売用に使用・園芸共済に10年加入などの条件を付けました。

**森林管理制度で私有林の伐採 1200 万円** 所有者自身で管理できない私有林を、所有者の委託を受けて町が主伐などの整備を進めます。

**アウトドアアクティビティ事業 400 万円** 屋外で行う新たな事業への参入経費に対する補助。町内事業者に限り、事業費2分の1までを補助します。

## 【健康福祉課】

**問:居宅介護サービス事業 1000 万円の減額は** 答:令和5年のコロナ5類移行に伴い利用者増と想定しましたが、思ったほどは戻りませんでした。新年度はコロナ前に戻ると想定しています。

**問:新福祉タクシー、遠隔地タクシーの利用率は** 答:令和5年度 新福祉タクシー19人・遠隔地タクシー2人、令和6年度は新福祉タクシー23人・遠隔地タクシー4人の予算を計上します。利用を促進していきます。

**問:令和5年度、福祉医療費の子供の医療費が増えている。予防に役立つ意味でも、原因の報告がほしいが** 答:診療項目までは分からないので原因把握は困難ですが、できる限り確認したいと思います。

**介護保険特別会計 包括的支援事業費 124 万円** 新規事業として、地域で認知症の人を見守るシステム作りのため、生活支援コーディネーター・認知症地域支援推進員の報償費を計上します。

## 【千曲病院】

問:新年度医療体制については 答:新年度は常勤の整形外科医が2名着任し、大きな手術も可能になります。外来患者の増を見込んでいます。

問:今年度の黒字経営の見通しは 答:当院の外来単価は全国平均より低いので、診療体制の充実を図りながら改善していきたいと思えます。

問:病棟環境整備の進捗状況は 答:病棟ナースコール設備 2000万円、脊椎内視鏡 2000万円、生化学自動分析装置 1800万円などの導入を進めています。

問:WEBによる遠隔診療の取り組みは 答:目指しているところですが、まずは通信網が整備されることが前提になります。デジタル機器の導入も必要になりますので、将来に向けて検討していきます。

問:医師住宅の老朽化対策については 答:新たに着任する医師の定着のためにも、新築等を町と相談しているところです。

## 【老人保健施設】

問:介護報酬改定により見込まれる収入増の扱いは 答:およそ800万円の増収は職員の人件費に充て、報酬が約4%増の見込みです。

問:口腔衛生管理が始まるがその内容と経緯は 答:国の介護報酬改定の中に盛り込まれているものです。新年度は以前から協力頂いている歯科医師に、介護職員への指導をお願いしています。

問:災害用非常食予算の内容は 答:15万円で3日分の備蓄になります。

問:5年度で1億円の補正予算が組まれているが、これについてどう考えているか 答:職員全員に現状を伝えて利用者増を図っています。職員一人ひとりに何ができるかを考えてもらい、サービスの向上に努めます。

問:訪問リハビリテーションはできないのか 答:マンパワーが足りず通所リハビリテーションで手一杯、訪問までは手が回りません。

## 議会改革特別委員会報告 資料

### 議員定数の改正について

#### (1) 発議の内容

議員定数を14名から12名にすること  
次の議会議員選挙から実施すること

#### (2) 議員定数の見直し検討に至った経緯

町民からの定数見直し要望が多かったこと  
議会改革特別委員会で13人中9名が見直し検討を挙げたこと

#### (3) 議会での検討の経過

議員定数見直し検討チームを設置し、検討結果を特別委員会に報告

**【次ページ参照】**

報告を受け議会改革特別委員会で協議し、定数改正すべきものし、  
議会全員協議会に報告した。  
議会全員協議会で発議を決定し、3月議会での発議に至った。

### 改革事業の実行段階への移行

#### (1) 実行体制の整備

議会活性化特別委員会及び広報特別委員会を設置し、改革業務を  
推進した。

### 令和5年度議会改革の事業実績

(1) 議員定数の見直し検討を終了し、議員定数改正を可決決定。

(2) 議会改革の実行体制を整備し、改革事業を推進。

#### (3) 主な改革業務

町民交流会の実施 5団体 参加者 94名  
第2回議会報告会の実施 参加者 約110名  
第2回町民との意見交換会の実施 約100名  
佐久穂町議会災害時対応基本計画(業務継続計画)の策定  
議会だよりなど議会広報業務の質的改善及び拡充  
タブレット利用による資料等のペーパーレス化の推進。

### 令和6年度の議会改革事業計画

(1) 議会改革に伴う条例、規則の改定整備の実施

(2) 今期議会改革事業の事業集約と検証作業の実施

(3) 他委員会と連携し、更なる議会改革の推進

## 議員定数見直しチームの検討内容の報告

### その1 平成30年町民アンケート結果の再検証

平成30年に実施した「佐久穂町議会に関する町民アンケート」の再検証を行いました。ここでは回答者の41.6%の方が「定数14名は多い」と回答されていました。

### その2 長野県内同規模町村への定数変更に関する調査

長野県内同規模町村への定数の変更の有無や変更したことによる議会運営への影響等のアンケート調査を行いました。ここでは町村規模から定数12名以上であれば支障なく議会運営ができることが確認されました。

### その3 全国同規模町村への定数調査

全国同規模町村の議員定数調査をしたところ、定数12名の町村が最も多く、当議会で12名での運営ができない理由が導き出せませんでした。

### その4 総務省の議会に関する研究会の報告に対する調査・研究

総務省の町村議会の在り方に関する研究会による報告に対する調査・研究も当議会と照り合わせをしながら行いました。ここでは「集中専門型」「多数参画型」「既存型」等の中から「既存型」が現状では最も適しているとの結論を出しています。また、併せて先進的な議会改革の取り組みをされている飯綱町議会の取り組みの研究も行いました。

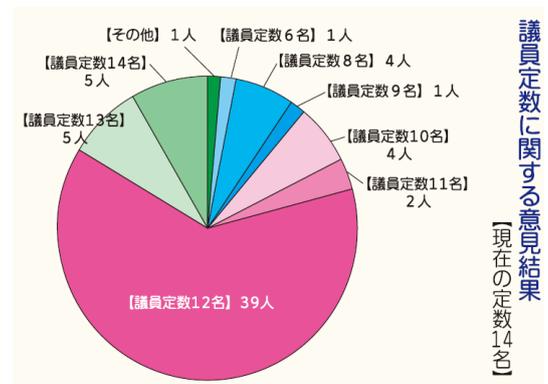
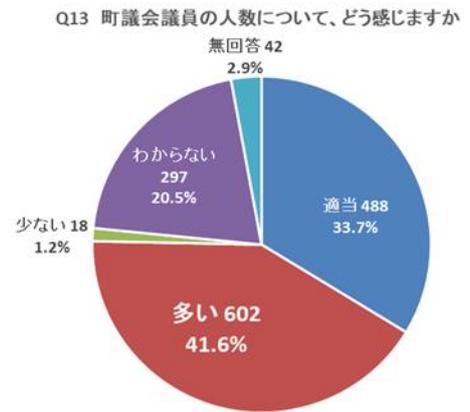
### その5 当町議員定数の変遷及び議論の経緯の検証

佐久穂町発足以来の議員定数の変遷及び議論の経緯の検証を行いました。ここにつきましては4月25日発行の議会だよりにてご確認ください。

### その6 直近の町民の方々の意見収集

直近の町民の皆さんのご意見をお聞きしたく、「議会報告会」「町民との意見交換会」「お出かけ議会」等諸々の機会にご意見を伺いました。また「議会だより」巻末ハガキによるアンケートも実施させていただきました。ここでは、回答者の92%の方が定数削減と回答し、63%の方が12名とのご回答をしております。

以上の調査・研究等を元にチーム内において、2年以上にわたり検討・協議を重ね 令和6年1月19日に「佐久穂町議会の議員定数を、現状の14名から2名減の12名とすべき」との結論を「議会改革特別委員会」に報告させていただきました。尚 チーム内には現行維持との意見もあったことを付記しております。



## 道の駅事業特別委員会報告 資料

令和4年11月議員発議により発足

**趣旨** 道の駅事業においては、その方向性に関し、委託業者の運営、かわまちづくりの計画について、地域事業者、住民への説明による総意の事業推進が求められています。佐久穂町の観光および産業振興、雇用創出、持続可能なまちづくりの実現を図るため、また、一大事業に対する適切な運用を推進するために設置されました。

### 令和5年度活動報告

#### (1)視察研修

道の駅常総：6次産業化を軸としたまちづくりと地域活性化を目指す「アグリサイエンスバレー構想」をコンセプトにしている。

#### (2)委員会議

5回実施 町との協議、進捗状況について

#### (3)その他の活動

商工会、事業者との意見交換会

道の駅直売所会議出席 2回

大規模小売店舗立地法に係る地元説明会出席

## 議会活性化特別委員会報告 資料

**趣旨** 町民交流会をはじめ議員研修など、議会全体として行う活動を運営するために設置されました。

### 令和5年度活動報告

#### (1)町民交流会の開催

6/21 商工会との意見交換会 参加者 28名

8/22 おかたん友の会 参加者 23名

11/30 町民有志 参加者 14名

2/01 浅川製作所見学 参加者 15名

2/29 地域おこし協力隊 参加者 14名

計6回 参加者延べ94名

#### (2)その他活動

5/07 議会報告会の計画立案

11/27 町民との意見交換会の計画立案

実行委員会組織により運営

【近隣議会との交流、意見交換会】

7/7 群馬県南牧村議会、10/19 上野村議会、1/29 佐久市議会

## パネルディスカッション【佐久穂町の防災】 資料

【専門家パネリスト】

北部消防署 署長

たかせ かずひろ

高瀬 和広 氏

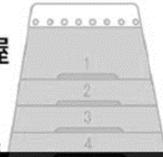


生年月日	昭和 43 年 4 月 10 日
入 庁	昭和 62 年 4 月 1 日 小諸消防署
主な経歴	平成 17 年 消防本部 警防課
	平成 22 年 長野県庁危機管理部派遣（1年6ヶ月）
	平成 27 年 軽井沢消防署 警防係長
	平成 29 年 小諸消防署 副署長
	令和 04 年 軽井沢消防署 副署長
	令和 05 年 北部消防署 署長
職務履歴	平成 11 年 全国消防救助大会出場
	平成 17 年 長野県消防救助技術大会 主任審判員
	平成 18 年 長野県消防学校高度近代型救助研修講師
	平成 20 年 長野県消防学校 救助科教官
	平成 20 年 佐久広域消防 セーフティロープレスキュー内規作成
	平成 22 年 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練 長野県実行員会 訓練担当
平成 28 年 G7 軽井沢交通大臣会合 消防警戒本部	
災害出場	平成 16 年 新潟県中越地震 救助隊
	平成 19 年 岡谷市湊土石流災害 救助隊
	平成 23 年 東日本大震災 長野県本部
	平成 26 年 白馬村神城断層地震 救助隊
	平成 26 年 御岳山噴火災害 救助隊
その他	趣味：盆栽、釣り、料理
	家族：妻・長男・長女、現在は妻・長男と小諸市在住

**消防団・自主防災組織が地域の危険箇所を把握する**

地域の特徴を確認する

- ・災害の対象と範囲を把握
- ・足元を確認
- ・今からの備えを検討



災害図上訓練DIG等

防災まち歩き  
防災パトロール

地域の防災マップづくり



市の防災マップを使って  
地域の状況を把握する

実際に現場で確認する

現場の状況を記録する

消防団が協力

消防団が自主防災組織や地域の役員とともに地域の現状を把握し、住民に周知する活動に協力する。

**自主防災組織や消防団が協力して地域で必要な訓練を検討**



関係者で検討

訓練の目的が「習得」と「検証」であることを念頭におき、自主防災組織や消防団が訓練メニューを検討する。

例) 訓練の例



簡易担架による搬送



炊き出し



要配慮者支援

自主防災組織や消防団、地域の役員等が協力して、地域で必要となる訓練内容と実施方法、実施時期を検討する。

# 地震に対する備え

パネルディスカッション  
佐久穂町の防災

## ◆身の安全の備え

家具類の転倒、落下防止対策  
スリッパ、スニーカー懐中電灯などの準備  
家屋や塀の強度を事前確認

## ◆初動対応の備え

消火器、住宅火災警報器、感電ブレーカーなどの設置  
ジャッキ、携帯電話予備バッテリー、ラジオ、必要な電源、飲料水  
などリュックに収納しておく

## ◆確かな行動の備え

家族で話し合っておくこと、連絡先、避難先、近所との協力体制  
地域の危険性を事前把握  
防災に関する知識を身につけておく  
防災行動力を高めておく  
身体防護、出火防止、初期消火、救出、応急救護

# 地震時の行動

パネルディスカッション  
佐久穂町の防災

## ◇身の安全を最優先

ものが「落ちてこない」「倒れてこない」空間に身を寄せ  
揺れがおさまるまで様子を見る

## ◇地震直後の行動

火の元確認 転倒、落下物  
窓やドアを開けて出口を確保 瓦、窓ガラスなどに注意

## ◇地震後の行動

我が家の安全、隣の安否確認  
協力し合って消火、救出、応急救護

## ◇正しい情報、確かな行動

避難の前に安全確認  
電気(復旧時の電気機器のショートなど火災防止)、ガスを遮断

## パネルディスカッション【佐久穂町の健康】 資料

【専門家パネリスト】

健康福祉広域支援協会代表理事

なかむら たかし

**中村 崇** 氏



生年月日 昭和 41 年 11 月 28 日  
出身地 長野県 旧臼田町  
主な経歴 平成 01 年 愛知県中部リハビリテーション専門学校卒業  
平成 03 年 長野県佐久町立千曲病院理学療法室勤務  
平成 12 年 国保軽井沢病院リハビリテーション科新設  
平成 15 年 NPO 法人佐久平総合リハビリセンター開設  
令和 27 年 健康科学大学臨床教授就任  
令和 29 年 一般社団法人健康福祉広域支援協会設立  
役職履歴 日本理学療法士協会健康増進役員  
長野県理学療法士会理事・福祉部長  
長野県音楽療法士協会顧問  
臨床美術研究会顧問  
長野オリンピック選手村理学療法室運営委員  
長野パラリンピックアルペンスキートレーナー  
国保軽井沢病院リハビリテーション指導顧問  
特定医療法人新生病院リハビリテーション指導顧問  
一般社団法人リハビリテーション教育評価機構評価員  
医療法人アレックス副理事長  
受賞歴 日本青年会議所主催人間力大賞  
衆議院議員議長賞  
ワンモアライフボランティア賞  
世界運動器 10 年推進奨励賞  
日本理学療法士協会第 1 回予防学会最優秀賞

## 健康寿命を比べてみよう！！

【長野県】

男性 81.4 歳

女性 85.1 歳

【佐久穂町】

男性 78.6 歳 (県より -2.8 歳)

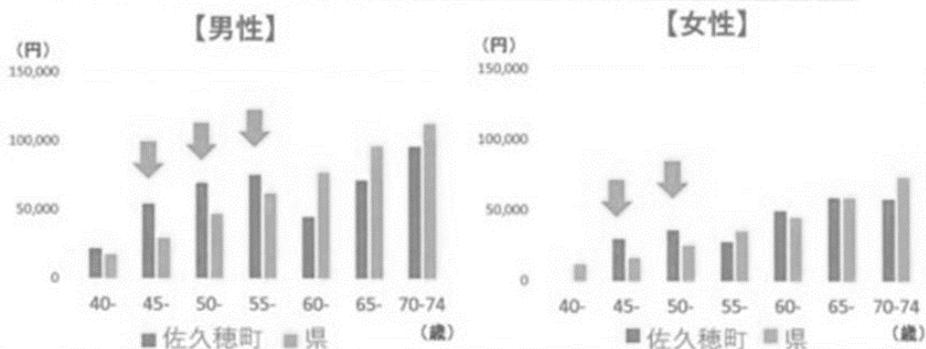
女性 80.5 歳 (県より -4.6 歳)

(R3年国民健康保険中央会より ※平均自立期間を健康寿命と称する)

3

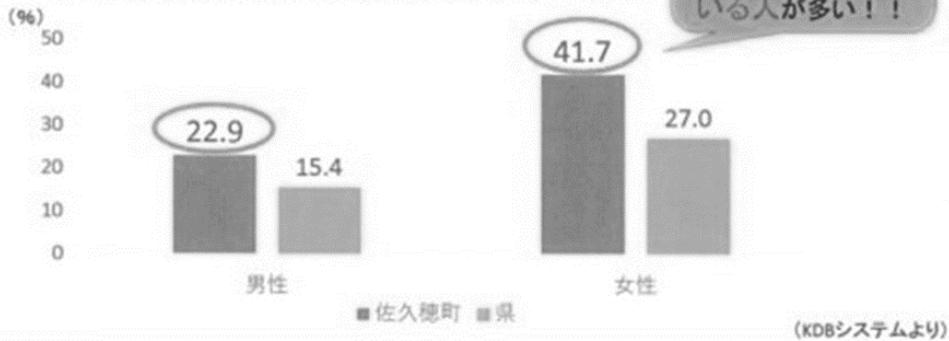
## 【外来】R4年度 男女別にみる糖尿病の医療費のかかり方

(KDBシステムより)



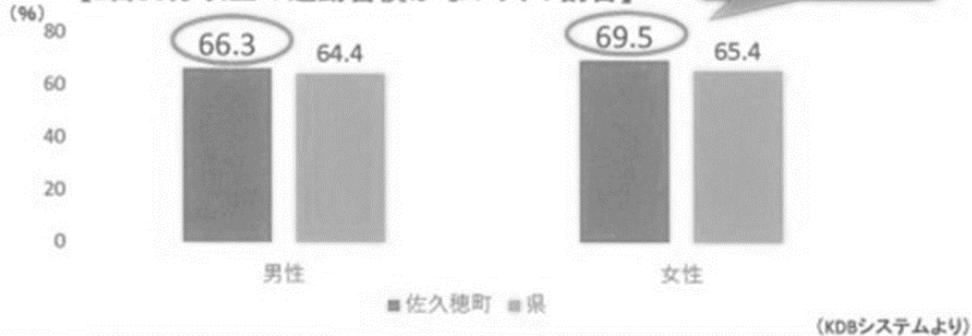
### 健診問診票から食事をみる

【3食以外の間食や甘い飲み物を毎日摂取の割合】



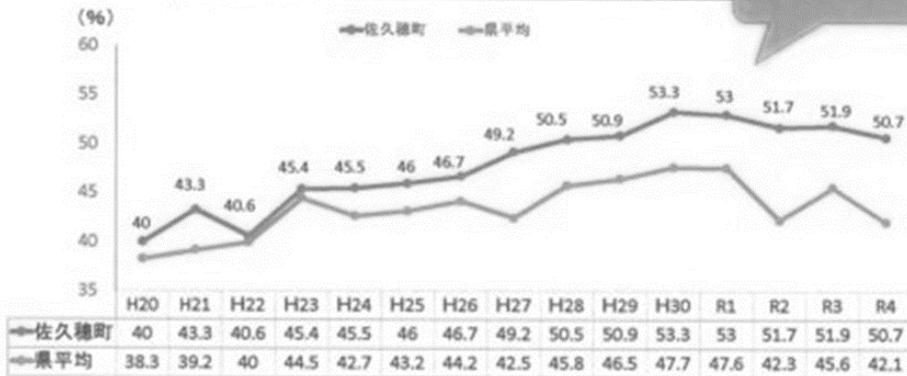
### 健診問診票から運動をみる

【1日30分以上の運動習慣がない人の割合】



### 国保・特定健診受診率

高い方がいい！



(KDBシステムより)